

TOSHIBA 東芝パッケージエアコン

アクティブフィルタ据付説明書

形名
アクティブフィルタ本体 TCB-ACR1
アクティブフィルタ取付キット TCB-ACK2801U
TCB-ACK4501U

“安全上のご注意” については、室外ユニットの据付説明書の記載事項をお読みになり、お守りください。

部品

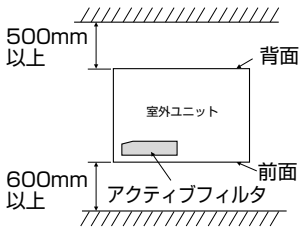
本品には下表の部品が入っていますので、ご確認ください。

No.	形名		アクティブフィルタ		
	品名		TCB-ACR1	TCB-ACK2801U	TCB-ACK4501U
①	アクティブフィルタ		1	—	—
②	固定金具 A		—	1	—
	固定金具 B		—	1	—
	固定金具 C		—	1	—
	固定金具 D		—	—	1
	固定金具 E		—	—	1
③	通信線		—	1	1
④	取付ネジ (M5)		—	13	13
⑤	ケーブルクランプ		—	2	2
⑥	結束バンド		—	2	2
⑦	据付説明書	本紙	—	1	1

取付場所

アクティブフィルタは室外ユニット内部に取り付けます。

- 本体は室外ユニット前面より取り付けます。取付作業およびサービススペースとして室外ユニット前面は 600mm 以上確保してください。

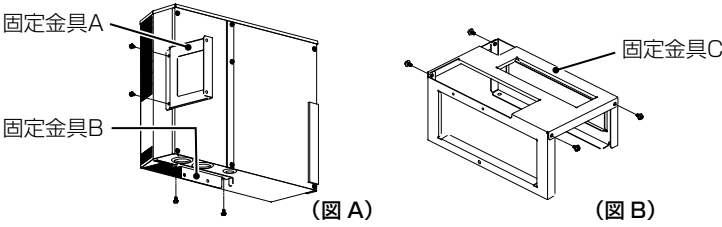


取付方法

1. 固定金具の取付け

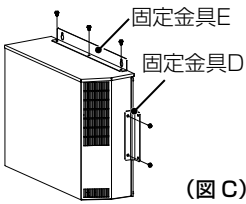
< TCB-ACK2801U の場合 >

- (1) ①アクティブフィルタに、②固定金具 A・B を④取付ネジ (M5) で、各 2 カ所ネジ止めしてください。(図 A)
- (2) ②固定金具 C を④取付ネジ (M5) で、4 カ所ネジ止めしてください。(図 B)



< TCB-ACK4501U の場合 >

- (1) ①アクティブフィルタに、②固定金具 D・E を④取付ネジ (M5) で、計 5 カ所ネジ止めしてください。(図 C)

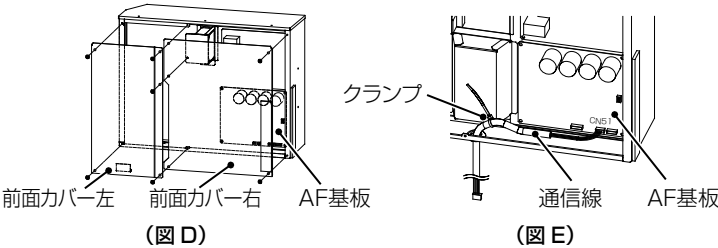


2. 通信線の取付け

※③通信線の取付けは、①アクティブフィルタを室外ユニットに取り付ける前に行ってください。

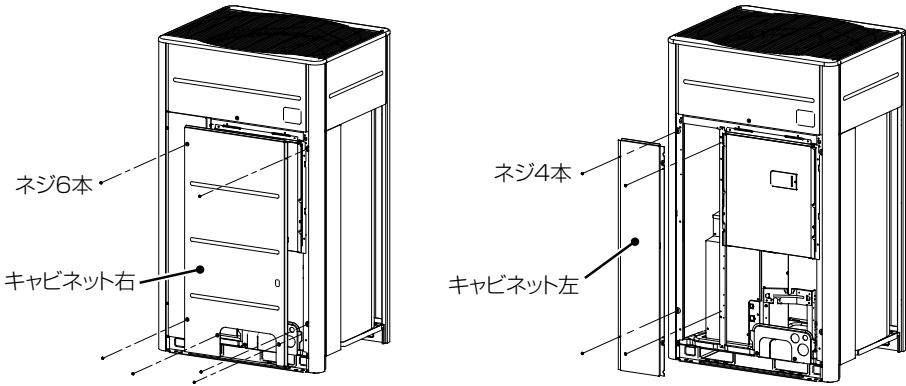
※前面カバー右は脱落防止金具がついていませんので、カバーを取りはずす際は脱落しないよう①アクティブフィルタ正面を上向きの状態で、手で支えながらネジをはずしてください。

- (1) 前面カバーのネジを 7 カ所はずして、前面カバー左→右の順に取りはずしてください。(図 D)
- (2) A F 基板の CN51 に③通信線のコネクタを接続して、(図 E) のように配線してください。
- (3) 前面カバー右、左を (1) の逆の手順で、取り付けてください。



3. アクティブフィルタの取付け

- (1) 室外ユニット前面のキャビネット右→左の順ではずしてください。(図 F)



(図 F)

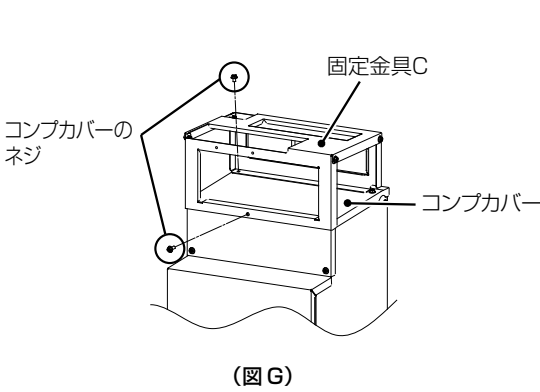
- (2) 次の手順で、①アクティブフィルタを、室外ユニットに取り付けてください。

※通信線を挟み込んだり、強い力で引っ張らないこと。断線の原因になります。

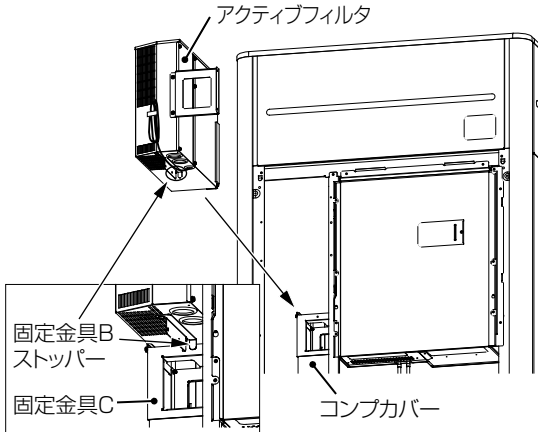
※①アクティブフィルタを強く押さないこと。ストッパーを越えると、熱交換器フィンや配管部品を傷つけます。

<990W 筐体に取り付ける場合 (適用取付キット：TCB-ACK2801U)>

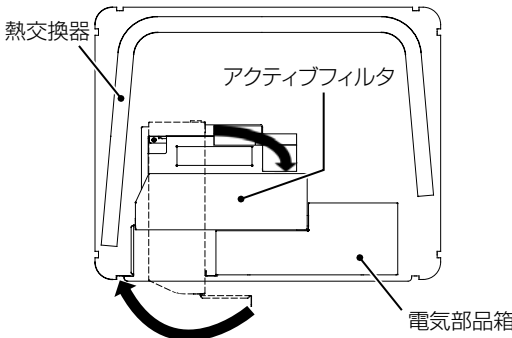
- ・室外ユニット内部のコンプカバーのネジを 2 カ所はずしたあと、②固定金具 C をコンプカバーの上にセットし、元のネジで固定してください。(図 G)
- ・①アクティブフィルタを、固定金具 B のストッパーが②固定金具 C に突き当たるまで差し込んでください。(図 H)
- ・ストッパーを軸にして①アクティブフィルタを右回りに回転させてください。(図 I)
- ・④取付ネジ (M5) で 4 カ所ネジ止めして、①アクティブフィルタを固定してください。(図 J)



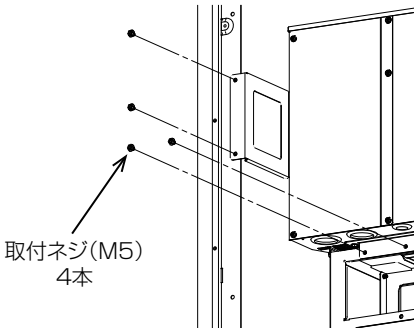
(図 G)



(図 H)



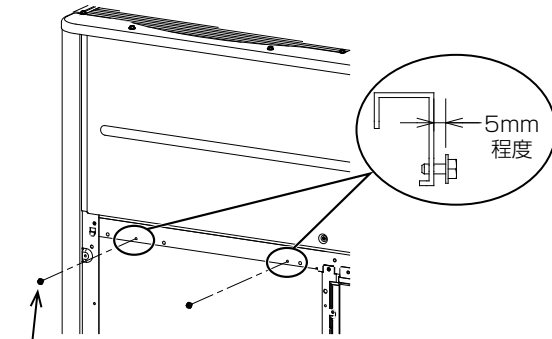
(図 I：水平断面図)



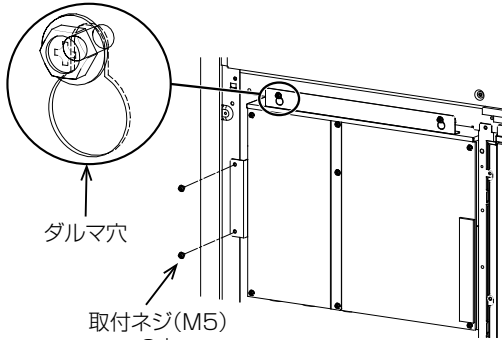
(図 J)

<1290 W 筐体に取り付ける場合 (適用取付キット：TCB-ACK4501U)>

- (1) 室外ユニットに④取付ネジ (M5) を 2 カ所仮止めしてください。
ネジの仮止めは、ネジ頭までの隙間が 5mm 程度になるようにしてください。(図 K)
- (2) (1) で仮止めしたネジに、②固定金具 E のダルマ穴を引掛けたあと、ネジを本締めしてください。
- (3) 固定金具 D 部に④取付ネジ (M5) 2 本追加し、全 4 カ所でネジ止めしてください。(図 L)



(図 K)



(図 L)

- ・①アクティブフィルタ取付け後、(図 F) の逆の手順で、室外ユニットキャビネットを取り付けてください。

日本国内専用品
Use only in Japan

電気配線

詳しくは室外ユニットの据付説明書をお読みください。

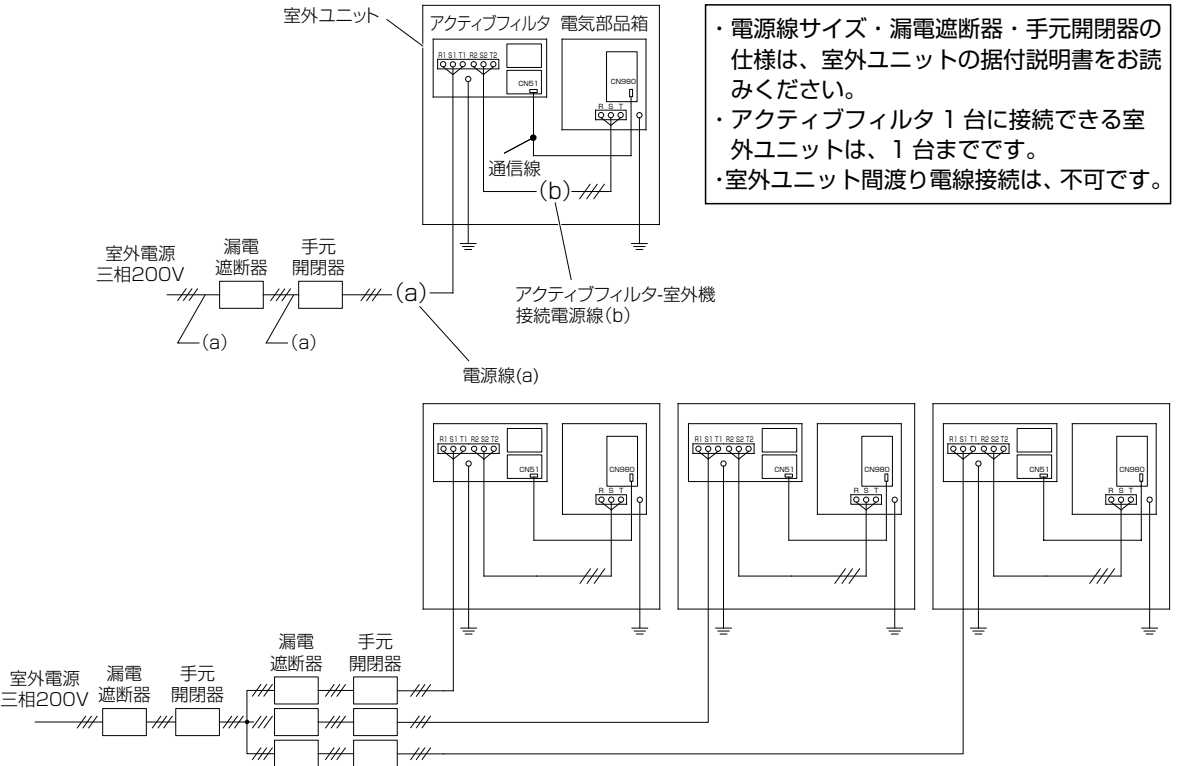
◇漏電遮断器のスイッチ位置が「OFF」の状態では電気がきていないことを確認してから作業を行ってください。

警告

- 据付けはお買い上げの販売店または専門業者に依頼する
据付けに不備があると、水漏れや感電・火災の原因になります。
- 据付工事は、この据付説明書に従って確実に行う
据付けに不備があると、水漏れや感電・火災の原因になります。
- 設置工事部品は、必ず指定の仕様部品を使用する
指定の仕様部品を使用しないと、感電・火災の原因になります。
- 電気工事は、電気工事士の資格のある方が、「電気設備に関する技術基準」・「内線規程」および据付説明書に従って施工し、必ず専用回路を使用する
電源回路容量不足や施工不備があると感電・火災の原因になります。
- 配線は、所定のケーブルを使用して確実に接続し、端子接続部にケーブルの外力が伝わらないように確実に固定する
接続や固定が不完全な場合は、火災などの原因になります。
- 電気部品に触れる前に電源を遮断する
充電部に触れると、感電の危険があります。
- アースを必ず取り付ける
法律によるD種接地工事が必要です。アースが不完全な場合は、感電の原因になります。
アース線は、ガス管・水道管・避雷針・電話のアース線に接続しないでください。

お願い

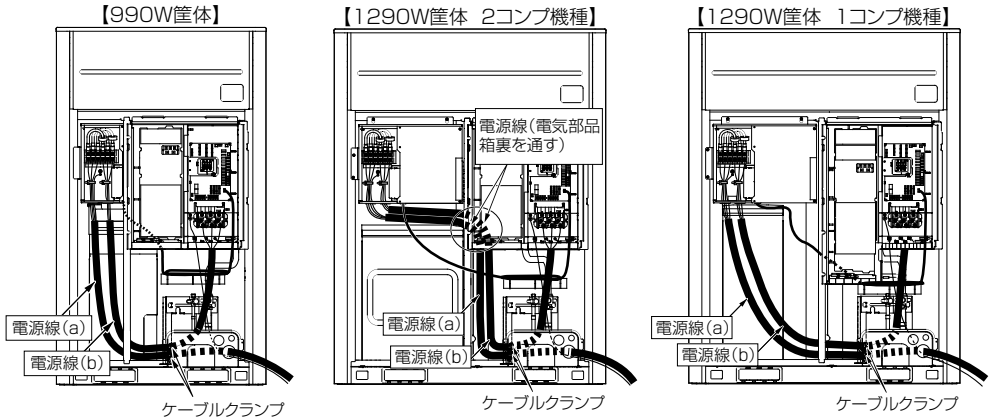
- 電源配線は所轄の電力会社の規定および電気設備基準に従って行ってください。
- 室外ユニットの電源は各室外ユニットの据付説明書に従って配線してください。
- 電気配線は配管の高温部に接触しないようにしてください。被覆が溶け事故の原因となる場合があります。
- 配線は端子板に接続したあと、トラップを取り、ケーブルクランプで固定してください。
- 制御用配線系統と冷媒配管系統は同一系統に納めてください。



- ・電源線サイズ・漏電遮断器・手元開閉器の仕様は、室外ユニットの据付説明書をお読みください。
- ・アクティブフィルタ1台に接続できる室外ユニットは、1台までです。
- ・室外ユニット間渡り電線接続は、不可です。

1. 電源線 (a) ・ (b) の接続

- 電源線 (a) ・ (b) の機内を通す経路は、室外ユニットにより異なります。図のように配線を通してください。



- (1) 電源線 (a) ・ (b) は同じ径（仕様）のものを準備し、下表の長さに加工作ってください。電源線は必ず丸形圧着端子を使用して接続してください。また、圧着部には絶縁スリーブを取り付けてください。

スリーブを取り付けてください。

各部の寸法

(mm)

		A	B	L
電源線(a)		250	—	—
電源線(b)	990W筐体	250	150	1,800
	1290W筐体 (1コンプ・2コンプ機種とも)	250	150	2,200

電源線(a)

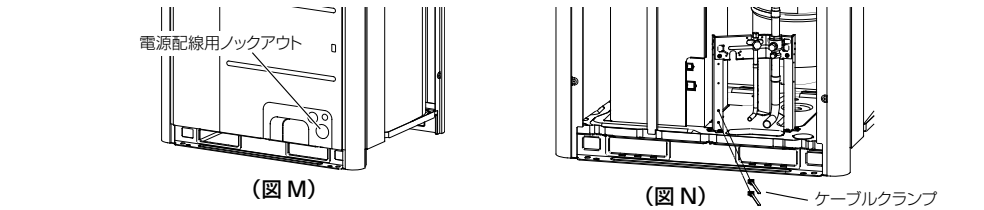
(アクティブフィルタ側)

電源線(b)

(室外ユニット側)

- (2) 電源からの電源線 (a) は、室外ユニット配線用パネル、または底板のノックアウトをはずして通します。(図 M)

- (3) ⑤ケーブルクランプ (2個) を、バルブ固定板に取り付けてください。(図 N)

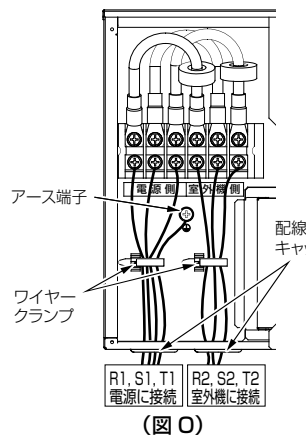


- (4) 電源線 (a) を電源からアクティブフィルタの端子 R1,S1,T1 (銘銀「電源側」) へ接続してください。

- (5) 電源線 (b) をアクティブフィルタの端子 R2,S2,T2 (銘銀「室外機側」) から室外ユニットの端子台へ接続してください。

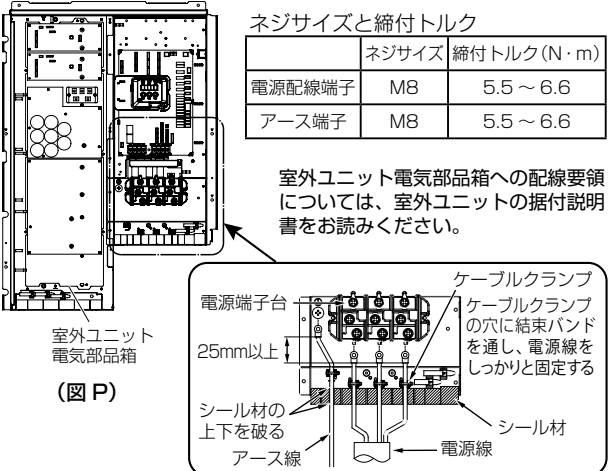
【アクティブフィルタの結線】

電源線・アース線を (図 O) のように配線してください。



【室外ユニット電気部品箱の結線】

電源線・アース線を (図 P) のように配線してください。



- (6) 電源線を、端子台下のクランプで固定してください。
- (7) 配線作業完了後、電源線 (a) と (b) は、バルブ固定板に取り付けたケーブルクランプで固定してください。

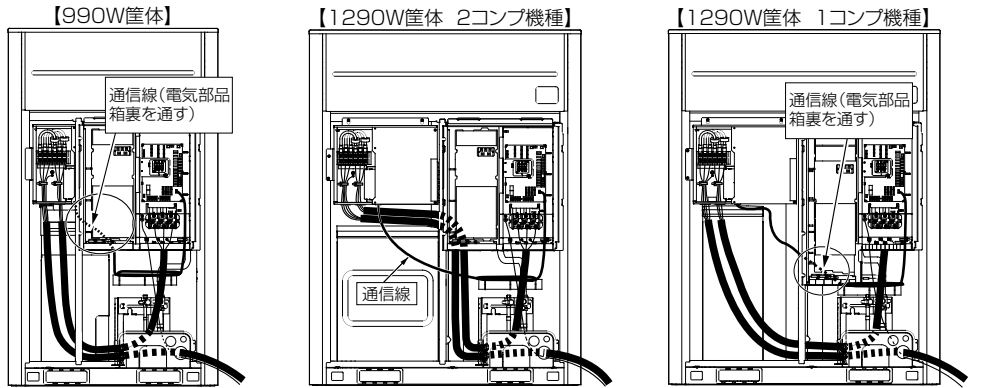
※アクティブフィルタ端子台の「電源側」と「室外機側」を逆に接続し運転すると、システム故障の原因になります。通電前に、誤接続がないか十分確認をしてください。

※配線接続は、端子ネジを確実に締め付けてください。不完全な場合は火災などの原因になります。

※アクティブフィルタ底部の配線キャップと配線の隙間は、シール材などにて防水処理をしてください。

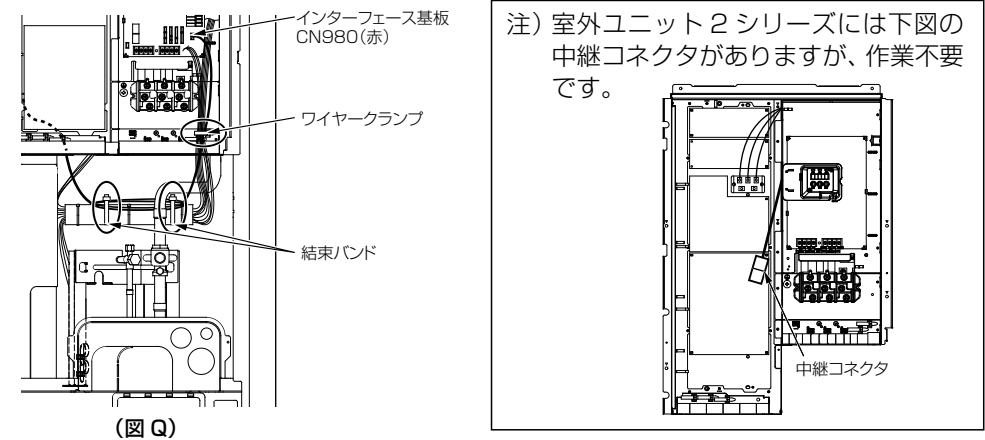
2. 通信線の接続

- 通信線の機内を通す経路は、室外ユニットにより異なります。図のように配線を通してください。



- ③ 通信線は、室外ユニットインターフェース基板の CN980 (コネクタ色：赤) に接続してください。

- ③ 通信線の余りは束ね、⑥結束バンドで2カ所固定してください。(図 Q)



注) 室外ユニット2シリーズには下図の中継コネクタがありますが、作業不要です。

3. 初期設定 (室外機)

- (1) 当該アクティブフィルタ据付け時、組合せ室外ユニット項目コード「04B」を、有効「1」に設定してください。アクティブフィルタ故障の際、組合せ室外ユニットは故障を検知し、保護停止します。(「04B」工場出荷時設定は、無効「0」です。)
注: 室外ユニット項目コードの設定方法は、室外ユニットの据付説明書「7 応用制御設定」を参照してください。
- (2) すべての配管接続・配線接続が完了したら、室外ユニットの据付説明書に従い、試運転を実施し問題なく運転することを確認してください。

		室外ユニット 2 シリーズ		1 シリーズ	異常時の 対応について
状 態		1. ロータリスイッチ設定 (SW01, SW02, SW03)			
		①試運転モード 「1」「14」「15」	②初期設定 「1」「1」「1」	②初期設定 「1」「1」「1」	
		2. 室外 7 セグメント表示確認			
正常時	アクティブフィルタ 停止⇒運転	AFoFF ⇒ AFon	—	—	—
異常時	DN コード設定エラー	AFer0	P27-00	—	※ 1
	アクティブフィルタ異常	AFoFF	P27	P27	※ 2
	アクティブフィルタ誤配線	AFon	P28	P28	※ 3

- ※1 項目コード「04B」の設定内容を確認してください。
- ※2 室外機端子台の電源環境 (相順や欠相など) を確認してください。
- ※3 室外電源線の配線状況を確認してください。
- 上記対応で改善しない場合または他の点検コードが出た場合は、東芝エアコン空調換気ご相談センターへお問い合わせください。